



# ODM

---

# CleanTrack 1000B

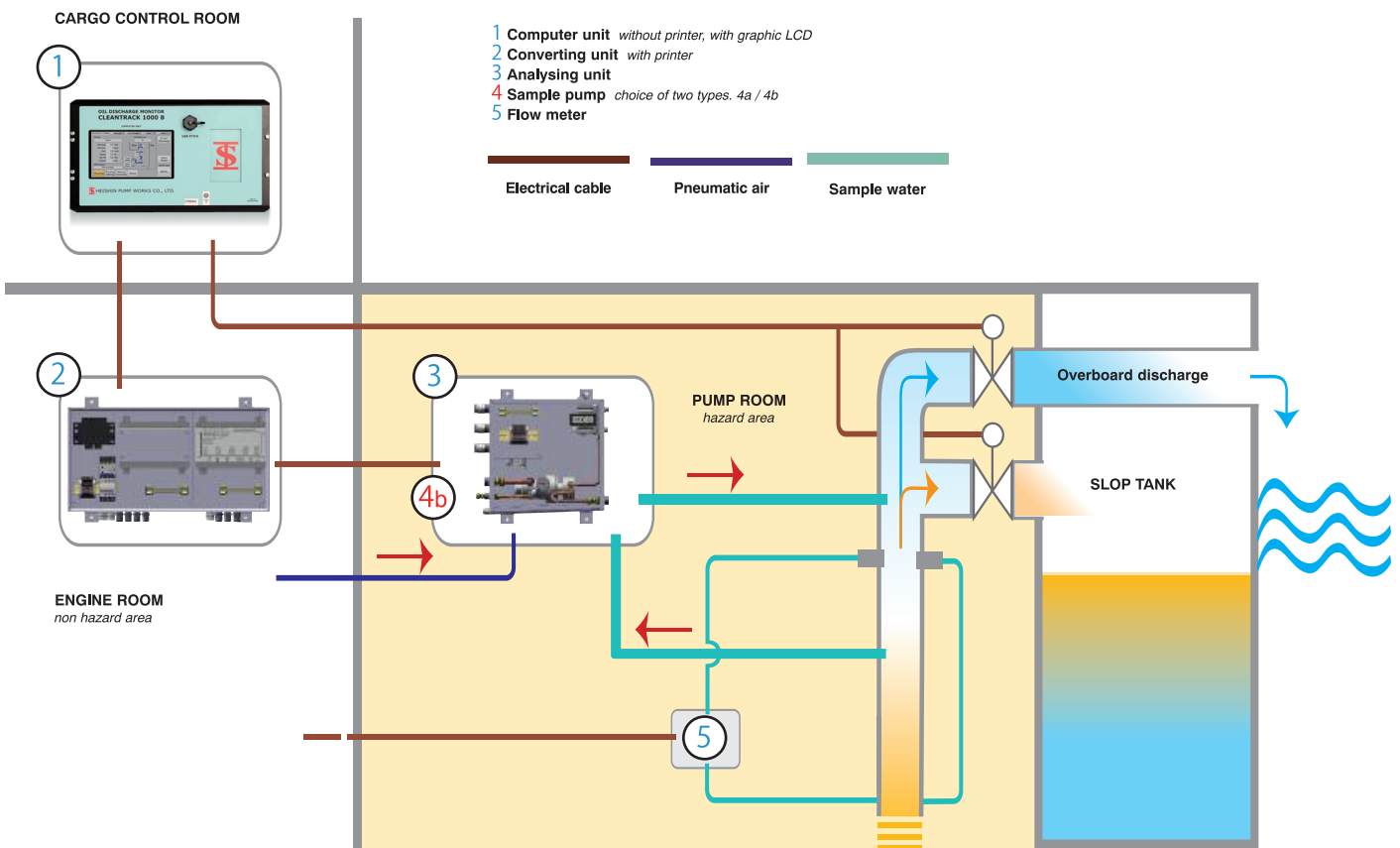
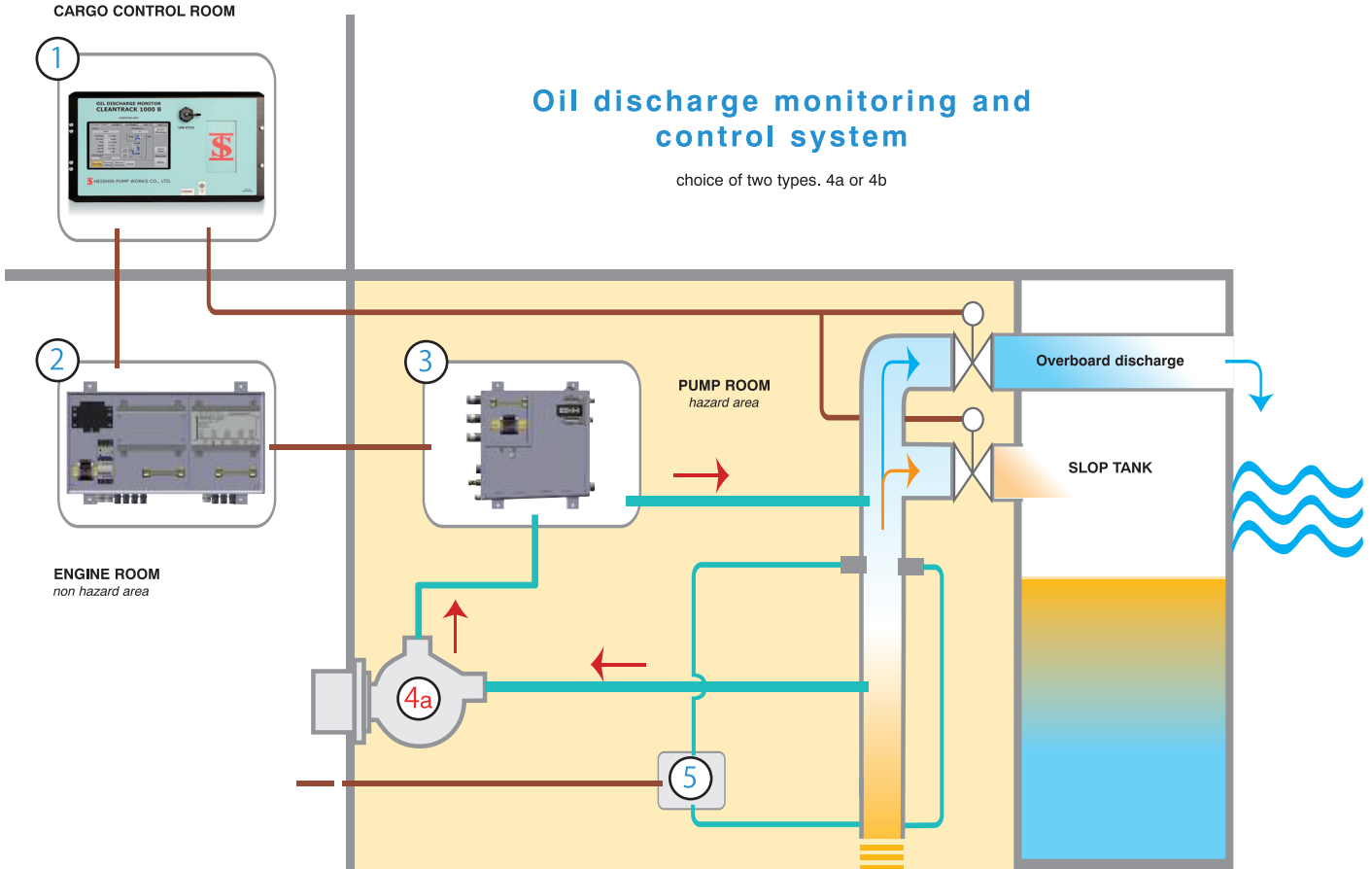
Oil Discharge Monitoring And Control System

**MAIN FEATURES** ►

# CleanTrack 1000 B

## Oil discharge monitoring and control system

choice of two types. 4a or 4b



- 1 Computer unit *without printer, with graphic LCD*
- 2 Converting unit *with printer*
- 3 Analysing unit
- 4 Sample pump *choice of two types. 4a / 4b*
- 5 Flow meter

— Electrical cable   
 — Pneumatic air   
 — Sample water

# CleanTrack 1000B

## バラストモニタリングシステム – 一般

国際条約「MARPOL73/78」により総トン数 150G/T 以上の全ての油タンカーは、カーゴタンクシステムシステムからのバラスト水を海洋に排出する場合に、バラスト排出を監視する油排出監視制御装置の設置が義務付けられています。本機器は海洋の汚染を防止する目的で型式承認を取得しています。

## CleanTrack 1000B

本機器は IMO 決議「MEPC.108 (49)」に基づき、型式承認を取得しています。さらにバイオ燃料と一般燃料油を混合した「バイオ燃料ブレンド油」の排出監視を含んだ IMO ガイドライン「MEPC.1/Circ.761」についても型式承認を取得しています。

従来機器で計測可能だった原油、重油、白油（軽油、ガソリン等）に加え、様々な種類のバイオ燃料混合油の排出監視能力が追加されました。

システムは完全に自動運転となっており、運転の全記録データは本体に保存されます。

コンピューターユニットは LCD タッチスクリーンが標準搭載されており、オプション機能として記録データを印刷できるプリンターの追加搭載<sup>(※1)</sup>が可能です。

サンプルポンプの設置場所はアナライジングユニット内に変更され、従来の ODM 設置に必要なだったサンプルポンプ設置のための隔壁貫通工事が不要となりました<sup>(※2)</sup>。

※1：従来品と同様にパソコンを介しての記録データ印刷も可能です。

※2：既存船向けとして従来の隔壁貫通型サンプルポンプもラインナップしています。

## 証明書

MED、NK、SBG

## 主な特徴

- 最新の排出規則：MEPC.1/Circ.761 に対応。バイオ燃料ブレンド油を含んだスロップ水も陸揚げすることなく船外排出可能です。
- LCD タッチスクリーンを採用したことで直感的な操作が可能です。
- サンプルポンプはアナライジングユニット内に設置。従来で必要だったポンプ設置のための隔壁貫通工事が不要となりました。

## オプション

- コンピューターユニットにプリンターの搭載が可能です。
- 既存船向けとして隔壁貫通型のサンプルポンプも設置可能です。